

広報

ひき

Vol.23



■春近し…

暖かな春の訪れを告げる梅の花
嵐山町・杉田哲さんの投稿写真より

-
- とびっくすHIKI ……P2~3
管内10市町村のニュース、イベント・観光情報

 - 「振り込め詐欺」に気を付けて ……P4~5
知っていてもダメされています！

 - くみあいインフォメーション ……P6~7
組合からのお知らせなど



待ちわびていた春も、もうすぐ…

昭和49年、国営公園第1号として開園して以来、地元の皆さんに親しまれてきた武蔵丘陵森林公園が、いよいよベストシーズンを迎えます。開園時間は9時から5時。期間中は無休で、ご来園をお待ちしています。

●福寿草と梅まつり（3月上旬まで）／南口から徒歩10分の梅林の下には、約1万株の福寿草も植栽され、この期間は、梅と福寿草が同時にお楽しみいただけます。

●森林公園桜まつりと新能（3月下旬～4月上旬）／南口から徒歩5分、首都圏有数の桜の名所として、毎年多くの人で賑わいます。期間中「雅の広場」では、夜桜のもと今年も大好評の「新能」が演じられます。

上演：4月3日（日）午後6時～午後8時（事前申込が必要です。詳しくは下記問合せ先へお願いします。）

◆問合せ先◆ 武蔵丘陵森林公園 TEL.0493-57-2111

地元産を召し上がれ

地産地消の考えをもとに平成15年に開所した川島町農産物加工施設。施設では、町から委託された農産物加工グループ「かわじま工房」が、町内で生産された作物を活かしたおまんじゅうやうどん、キムチ漬けなどの加工品を製造しています。



中でも評判なのは、川島産の米を材料とした「米粉パン」小麦粉で作ったパンよりも水分量が多いため、もちもちとした食感で、噛むほどにお米本来の甘さが味わえます。種類もロールパンやアンパンなどいろいろなものがあります。

加工施設の製品は、JA川島農産物直売場で販売しています。

◆問合せ先◆ かわじま工房 TEL.049-291-0306



たまがわ花菖蒲園と花菖蒲まつり

遊休農地の活用と地域の景観向上などを目的として花の村づくり事業を進めている玉川村では、住民グループのひとつである「花菖蒲を育てる会」（会員25名）が、平成12年に玉川村役場西側の休耕田に花菖蒲の植え付けを始め、現在では、「たまがわ花菖蒲園」（約6,000㎡、7,000株）として訪れる人の目を楽しませてくれます。

園内には車椅子での利用にも配慮した木製遊歩道が設置されており、6月上旬から中旬にかけての花の見頃には、濃紺から淡いピンク、白まで色鮮やかに咲き誇る花菖蒲を間近にご覧いただけます。また、6月上旬にはたまがわ花菖蒲まつりが開催され、地元農産物の直売や模擬店の出店などが行われます。

◆問合せ先◆ 玉川村経済課 TEL.0493-65-1521



都幾川桜堤

嵐山町にある八幡橋と学校橋の間の都幾川右岸には、約2kmにわたり252本のソメイヨシノが並びます。土手からは、都幾川の水源である外秩父の山並やのどかな田園風景が見渡せます。ふだんは散歩やジョギングをする人の姿がほとんどですが、サクラの季節は、お花見客で賑わいます。

また、学校橋付近では、今年も菜の花畑が一面に広がり、彩りを楽しむことができます。途切れることのない桜を眺めながら、川面を滑り花びらを揺らす風に麗らかな春を味わいに、ぜひ都幾川桜堤にお出掛けください。

3月25日（金）～4月3日（日）「嵐山さくらまつり」開催予定。サクラの見ごろは毎年3月下旬～4月上旬ごろです。

◆問合せ先◆ 嵐山町産業振興課 TEL.0493-62-2150

御堂山と八幡神社のイチイガシ

鳩山町は、豊かな自然を背景とし、四季を通じて皆さんが楽しむことができる施設の整備を進めてきました。そんななか、平成15年3月にオープンした「高野倉ふれあい自然公園」の一角にある御堂山は、春になると椿や桜などが咲き乱れ、絶好の散策スポットとなっています。



同じく、公園内にある高野倉八幡神社の参道に立つ巨木「イチイガシ」（高さ約20メートル、幹周り最大箇所5メートル）は、自主北限を大きく超えた暖温帯の常緑広葉樹で、町指定天然記念物に指定されています。イチイガシは、関東地方では房総半島を除くとほとんど見られない貴重な樹木となっていることから、昨年樹勢回復工事を行っています。

◆問合せ先◆ 鳩山町産業振興課 TEL.049-296-5895

懐かしき名車と古風な庭園とのコラボレーション

4月24日(日)、東秩父村・和紙の里庭園内で、懐かしき名車、イタリアのアルファロメオ・ジュリアシリーズ（主に1960～70年代の車）の展示会「Cafe de Giulia」が開催されます。この催しは主催者であるクラブピッシーネ会長の田所氏が親戚を通じて、和紙の里のことを知り、懐かしき名車と古風な庭園風景はマッチすると考え、オーナーの交流の場として企画されたもので、今回で3度目の開催となります。当日は日本各地から普段お目にかかることのできない車が50～60台集まります。名車と庭園の古風なコラボレーションを楽しみに、ぜひお出掛けください。

◆問合せ先◆ 東秩父村和紙の里 TEL.0493-82-1468
 クラブピッシーネURL
<http://www.bbweb-arena.com/users/sprintgt/index.html>



農林公園に赤いじゅうたんが出現

東松山市大谷にある農林公園の小高い丘一面に、ゴールデンウィークが終わるころ、可憐なポピーが咲きほこります。約2.3haの丘陵の斜面が赤やオレンジ色のまるでじゅうたんを敷いたように約50万本のポピーで埋め尽くされます。花の間の通路を通ったり、写真を撮ったりと、春風に揺れるポピーに囲まれながら、ゆっくりと休日を通してはいかがでしょうか。また、5月下旬ごろには「花の自由摘み取り」も予定されています。

◆問合せ先◆ 東松山市農政課 TEL.0493-23-2221



星と緑の創造センター

平成12年に閉鎖された口径91cmの反射望遠鏡を有する国立天文台堂平観測所が生まれ変わり、いよいよ平成17年4月から「星と緑の創造センター」として利用が開始されます。新山村振興事業によってリニューアルされた観測ドームやログハウス、パオ（モンゴル式テント）などが整備された堂平山頂からは、満天の星空と東京タワーや横浜ランドマークタワー、筑波山など関東平野が一望でき、春は森林浴やトレッキング、夏には避暑、秋には紅葉などで四季折々の風景が楽しめます。ご予約は3ヶ月先までを承ります。



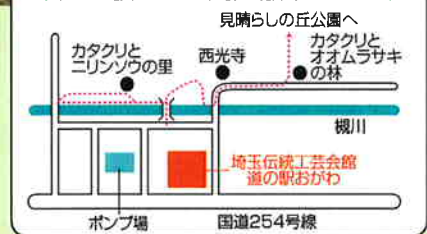
◆問合せ先◆
 星と緑の管理委員会事務局 TEL.0493-67-0014

「春の小川物産市」

カタクリ、ニリン草の咲く里をゆっくり散歩した後、ぜひ「春の小川物産市」にお立ち寄りください。埼玉伝統工芸会館前庭では、清酒をはじめ小川町の物産を各種販売しています。うどん、おまんじゅうなどでお腹を満たしてみませんか。春の一日を小川町でお過ごしください。



◆道の駅おがわ周辺散策マップ◆



日時:3月26日(土)・27日(日) 午前10時～午後3時
 場所:埼玉伝統工芸会館(道の駅)

◆問合せ先◆ 埼玉伝統工芸会館 TEL.0493-72-1220

歴史と文化を運ぶ春の訪れ

国指定史跡である吉見百穴は、俳人、正岡子規が明治24年11月にこの地を訪れ、「神の代は かくやありけん 冬籬」と句を詠んでいます。そこで昨年11月、町の合併50周年を記念して、吉見百穴構内に句碑を建立しました。この句碑に刻まれた正岡子規の句と名前は、直筆を拡大し刻んだものです。

また同じく構内に吉見町埋蔵文化財センターがまもなく完成となり、町から出土した土器や石器などの展示をとおして、歴史や文化財と身近にふれあうことができる施設となります。

吉見百穴は春を迎えると、市野川堤防沿いや百穴を囲む桜が大勢の観光客を楽しませ、1年の中で最もにぎわいます。自然と歴史、文化がみごとに調和するこの季節にぜひ足をお運びください。

◆問合せ先◆ 吉見町産業振興課 TEL.0493-54-1511



振り込め詐欺にご注意ください

息子や孫など身内や警察官等を装って電話を掛け、金銭を振り込ませる詐欺事件（通称『振り込め詐欺』）。毎日のように報道されるこの種の事件のことを知っているにも関わらず被害が後を絶ちません。家族を大切にする気持ちを利用したこの卑劣な犯罪、比企管内でも発生しているようです。小川警察署でお話を伺いました。



埼玉県小川警察署 生活安全課長
相原 浩哉 警部

ー埼玉県内での状況は？

昨年の発生件数は、県内で約500件、10億円相当の被害が報告されています。他にも被害届出のない振り込め詐欺と思われる電話を含めると、この何倍もの件数が発生していると予想されます。なお、比企広域管内でも発生しており、数件の被害がでています。

ー手口は？

皆さんは、テレビや新聞などでもご存じかと思いますが、最初は近親者を装う「おれおれ詐欺」から始まったわけですね。息子や孫をかたり、「おれだよ、おれ」と電話を掛け、電話に出た者がうっかり「〇〇ちゃん？」などと問い直すと、「そう、〇〇だよ。実は交通事故に遭っちゃってお金が必要なんだ。すぐにお金を振込んでほしい。」などと話し、指定した銀行等の口座にお金を振込ませる詐欺です。最近はエスカレートして警察官や弁護士、保険会社の者など何人も役者を揃えて、「〇〇警察の者ですが、お宅のご主人が交通事故を起こしました。相手が示談してもいいと言っていますので、△△万円を振込んでください。」という具合に。まるで仲介しているような口ぶりで示談金を請求するといった手口が変わってきています。警察が示談の関係、お金の絡む話について仲介なり、介入なりで連絡をすることは**絶対**にありません。



◆劇団型◆

「〇〇警察の者です」などと警察官を名乗ったり、弁護士や保険会社の者であるかのように身分を偽った複数の者が、仲介するように見せかけて、現金を指定口座に振込ませ、だまし取るという手口です。




◆従来型◆

電話を掛けて、「オレ(私)だけ」と言って、電話に出た者に対して、息子や孫だと思わせて、「交通事故を起こしてしまったからお金が必要だ」などと話し、指定した金融機関等の口座へ現金を振り込ませるものです。

—狙われやすい年齢や時間帯


「おれおれ詐欺」は、高齢者の方を狙ったものが多かったのですが、最近では中高年の方が被害に遭われていることが多いようです。また、「おれおれ」は無差別に電話を掛けて引っこ掛けられればいいというものでしたが、最近は家族構成や勤務先などの個人情報調べた上での犯行が多く、手口が**巧妙**となり、ターゲットを絞って場当たりのものではなくてきています。それから時間帯ですが、「今すぐに、今日中に振込まなければ」と相手を慌てさせる、ゆっくり考えさせる時間を与えないことが犯人の狙いである訳ですから、たとえば午前10時、11時に掛けたのでは、誰かに相談できたり、警察に電話をしたりと考える余裕が出てきますよね。それをなくすためには、やはり金融機関の窓口終了時刻に近い時間帯に集中して発生が多くなっております。

その2 女性アナウンサーの自宅に「お宅の娘さんが交通事故を起こして警察に収監されました。このままだと、今日この後〇〇時からの生放送に間に合わなくなるので、保釈金が必要。お金を振込んでほしい。」と弁護士を装った男から電話。母親が銀行から入金しようとしたところ、様子がおかしいと感じた職員から事情を聞かれ、本人との連絡とれないも、職場に確認したところ、出勤しているとのこと。被害を免れた。



巧妙化する手口
こんな事例も...

その1 自衛隊に勤務する息子を装った男から「戦車を運転していて、自衛隊の門にぶつけてしまったので、弁償代として今日中に百数十万円を振込んでほしい。」と40歳代の主婦に電話。主婦は指定された銀行口座に約130万円を振込んだ後、息子と連絡を取り、被害にあったことに気付く。



—対策は？

これだけ報道で騒がれていても、しかも、「振り込め詐欺」ということがわかっていても、実際自分のところにそうしたことが起こると頭の中が真っ白になってしまうものです。被害に遭われている方の大半はこうした詐欺事件があることを知っていながら、被害に遭われています。決して他人事、自分は大丈夫、ということではありませんから、くれぐれもご注意願いたいですね。

電話のあるところに、この誌面なり、被害防止のチラシを貼っていただくなどすることで、注意を促すものが見えるところにあれば、「あれっ、待てよ」と冷静になって考えてもらえるかもしれません。犯人は電話で間髪入れさせないような話術で話しをしますが、とにかく**冷静**に、落ち着くことが大事です。少しでも怪しいと思ったら「一旦電話を切って折り返し電話しますから連絡先を」というのが一番の防止策と思います。色々な手口がありますが、共通していることは、「現金をすぐにとり、指定した金融口座へ現金の振り込み入金を依頼・要求してくる。」ことです。こうした話の電話には、本人や職場に確認を取ってみたり、親戚や友人、警察などに「今こういう電話がかかってきたけど」と相談していただきたいのです。

ダメされないで！ —振り込め詐欺対策講座—

1. とにかく冷静に！ —落ち着くこと、慌てないこと—

「まさか自分のところには…」と誰もが思っています。もしそんな電話がかかってくるても冷静になって、相手の話を聞いてみましょう。「おがしいな？」と思うことがあるはずですが、急に大金を振り込ませる電話には要注意です。

2. すぐにお金は振り込まない！

—その前に本人家族、親戚、友人に相談する—

必ず本人に確認の連絡を取りましょう。連絡がつかない場合は、職場などに確認を取ってみるのが良いでしょう。自分一人だけで考え込んでしまわず、家族、親族、友人等に「こんな電話があった」と話してきましょう。



—警察からのお願い

とにかく、被害に遭わないよう気を付けていただくことが何よりです。交番や駐在所からミニ広報誌を配布して犯罪への注意を促しておりますし、また、皆さんがお住まいの地区で集会を開く機会がありましたら、警察署の生活安全課へ連絡いただければ防犯教室を行うこともできます。今どんな犯罪が発生しているのか、目を通してもらったり、話を聞いたことで、頭にちょっとでも残っているだけで、実際目の当たりにした時の対応の仕方も違って来ると思います。もし、そうしたことが起きてしまったとしても、まずは冷静になること。そして自分一人で考え込んで決めてしまわないこと。相手がどんなに巧みな事を言ってきたとしてもその口車に乗らないで、とにかく誰かに相談してみる、事実を確認することで被害を未然に防止できるものと思います。この種の卑劣な犯罪を**追放**しましょう。

消防車の救急支援出動について

「近頃、消防車のサイレンがよく聞こえるけど。」と不安に思われている方が多いのではないのでしょうか！

実は、消防車が救急活動現場に出動する制度がスタートしました。消防署では「PA連携」と呼び、消防車（Pumper）と救急車（Ambulance）の頭文字から名付けたものです。

これは、通報の内容により傷病者の救出が容易ではないと判断されるとき等に出動し、迅速に救急車へ収容し病院へ搬送する為に消防車の隊員が行う支援活動です。消防車にも救急資器材を積載していて、傷病者に応急処置を行うこともできます。



救急車 (Ambulance)

—たとえば…—

- 交通事故の場合：交通量の多い道路での救急活動支援及び事故現場の安全を確保するため消防車が出動します。
- 急病等の場合：傷病者のいる場所が、建物の2・3階や狭い場所等で搬出が困難な場合に出動し、消防隊と協力して傷病者を搬送します。



消防車 (Pumper)

救急支援出動時、消防車は「ウ〜ウ〜ウ〜ウ〜」と鳴らして走ります。火災の場合は「ウ〜カンカンカン・ウ〜カンカンカン」です。サイレンをよく聞いて、火災と間違えないように注意してください。

救急車の出発が遅くなってしまうのはなぜ？

救急車が患者さんを車内に収容してから、病院へ出発するまでに時間が掛かってしまう場合があります。これは、救急隊が患者さんの症状や状態を観察したのち車内において、心拍・血圧測定や酸素吸入などの応急処置を行い、その間にその症状に応じた適切な処置ができる病院を選び、電話連絡を行っている為なのです。

救急出動が深夜の時や小児であった場合、専門医・当直医がいないなど、診察してくれる病院が限られてしまうときがあります。また、病院に空ベッドがない場合や病院に電話してから、病院側の確認のためにしばらく待つこともあります。

救急隊は、すべての患者さんに対し最善の活動を行っておりますので、住民の皆様のご理解とご協力をいただけるようお願いいたします。

参考資料

平成16年中の救急出動件数
7088件(前年比 +422件)

平均時間

通報から現場到着まで 約7.5分

通報から病院収容まで 約34.2分

※川島町・鳩山町は除く

